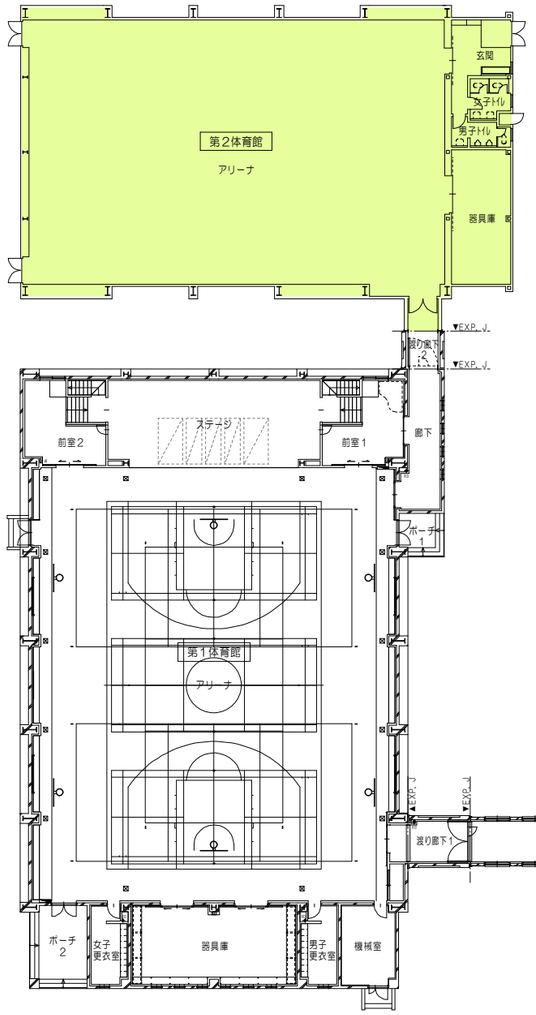
(仮称) 上湧別地区義務教育学校平面図



面積表

校舎増築部分

■建築基準法	延床面積（増築部合計）	986.48㎡
（増築校舎）	延床面積	942.26㎡
（渡り廊下３）	延床面積	22.11㎡
（渡り廊下４）	延床面積	22.11㎡
■文科省面積		986.48㎡

グラウンド倉庫部分

■建築基準法	延床面積	77.00㎡
■文科省面積	延床面積	77.00㎡

凡例

※原則着色部を工事範囲とする（部分改修室を含む）

- CR
- 特別支援CR
- 特別教室･体育館
- 共通教室
- 管理諸室
- トイレ
- 共用部

■職員室
・国道側アプローチに面し、管理が容易な建物中央に配置
・各クラスルームや特別教室への移動のしやすさにも配慮

■生徒・職員玄関
・国道側アプローチ正面に配置
・連続した車寄せを設け、悪天候時の送迎にも配慮

■理科教室２（後期用）
・既存理科室を前期用とし、既存メディアスペースを改修し、後期用理科室を整備
・準備室を共用する事で余裕を持った教室空間を確保

■低学年普通教室（１～４年）
・南面したオープン型の既存教科教室を改修利用した配置
・廊下側に木製ガラススクリーンを新設。冷暖房設備に対応し子供達の様子も見える、明るく快適な学習空間を整備

■特別支援教室（低学年）
・普通教室（低学年）とのつながりを意識した教室配置
・可動間仕切により、様々な学習運用に対応可能とする

■中学年普通教室（５～７年）
・南面したオープン型の既存教科教室、職員室を改修利用した配置
・廊下側に木製ガラススクリーンを新設し、冷暖房設備にも対応
・７年教室はグループ学習等に対応した余裕のある教室面積を確保

■高学年普通教室（８～９年）
・増築校舎の南面に配置
・廊下側に既存校舎側と同じ木製ガラススクリーンを設置
・グループ学習等に対応した余裕のある教室面積を確保

平面計画（１階）　S＝1/400